

# 第12回臨床工学・産学連携マッチング会

臨床業務での困り事を解決したい！こんな便利な医療機器やグッズがあれば最高だなあ  
ひらめき満載！新しい医療機器のアイデアをかたちにしましょう！！

## 臨床ニーズ大募集！

臨床ニーズ応募先



臨床ニーズ募集期間 2024年11月5日～2024年12月31日

開催日 2025年2月17日（月）18:00～20:00

発表場所：オンライン ZOOM/全国どこからでも発表可能

発表：口演（パワーポイント）発表時間：発表3分+質問7分間（スライド原則1枚）

応募資格：東京都臨床工学技士会会員 または日本臨床工学技士会会員

応募先：東京都臨床工学技士会HP/右記QRコードから御応募下さい。

臨床ニーズの事、ニーズの書き方、Web発表方法等、色々御心配があるかと思えます。  
東京都臨床工学技士会医工連携部会が全力でバックアップしますので、御相談下さい。

一般社団法人 東京都臨床工学技士会 医工連携部会 部会長 仲條 麻美  
メールでのお問合せ先 [icou.tokyoce@gmail.com](mailto:icou.tokyoce@gmail.com)

# ニーズ要約をお書きください(①~③)

## ①開発するデバイスの種類 (20文字以内)

例) 鉗子、超音波診断装置、処置用台など

## ③具体的なデバイス開発のアイデアの有無

## ②デバイス開発の背景 (臨床現場の現状と問題点を200文字以内)

文章の最後にマッチング希望先をお書きください。例「金属・樹脂加工の企業を求めています」

※ 知財保護等のため「公開可能な情報」に限定ください。開発アイデア(解決策)そのものなど知財に関わる情報、秘密の情報は記載できません。

良い例) 問題点までの情報を提供

→〇〇が難しい、□□が時間がかかる、xxができない

悪い例) 解決策の情報の提供

→〇〇ができるようにしたい、□□な構造のxxを開発したい

### 発表前の流れ

臨床ニーズの応募  
ニーズ要約①~③

臨床ニーズ要約の査読※1  
東京都臨床工学技士会 医工連携部会

※1 臨床ニーズをブラッシュアップします、ものづくり・製販企業の方々に向けて、問題点の明確化や医療用語を分かり易い文章に修正します。

東京都医工連携HUB機構HP掲載※2

※2 その他、東京都医工連携HUB機構登録会員約1,800機関(企業・研究機関)に向けてメールマガジンを配信し、臨床ニーズをお知らせします。

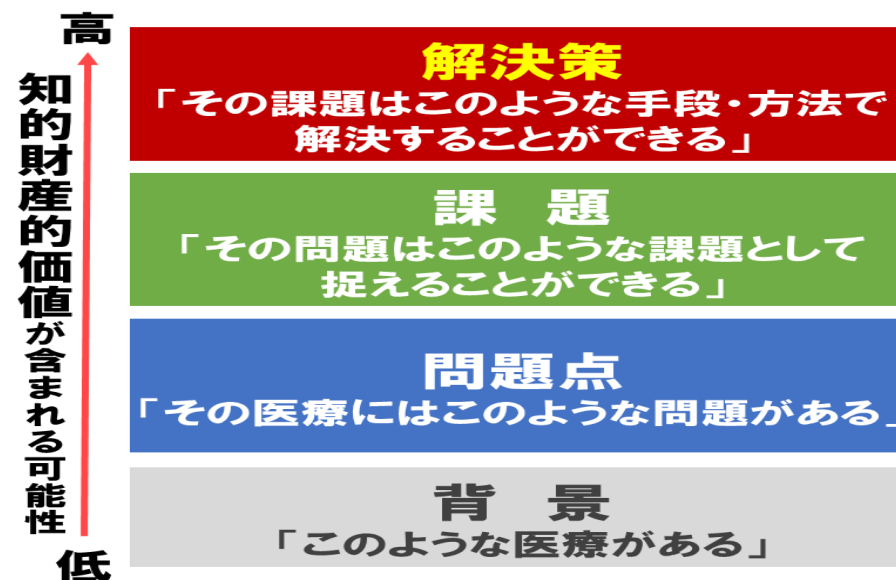
第12回 臨床工学・産学連携マッチング会  
臨床工学技士から臨床ニーズを発表※3

※3 ものづくり・製販企業にWeb発表を行います

### 臨床ニーズ発表形式

スライドは1枚で背景と問題点のみ、課題や解決策等知財的価値のある情報は発表できません。

<small>2019年〇月〇日 第12回 臨床工学・産学連携マッティング会 発表者:〇〇〇〇 〇〇病院 臨床工学科 〇〇部</small>		<small>デバイス開発で解決したい問題点 この問題を解決したい</small>
<b>〇〇できない/〇〇になってしまう(問題点)</b>		
ここに、 <b>「臨床現場の問題点 が伝わる写真」</b> を掲載する  <small>現場の臨場感・重要性・緊急性・迫力 が伝わる写真を掲載する</small>	「問題点に関連する 現行のデバイスの写真」	
出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明)	出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明)	
年間患者数〇〇人、年間実施件数〇〇件、予想単価〇〇円 ...		



### 発表後の流れ

第12回 臨床工学・産学連携マッティング会  
臨床工学技士から臨床ニーズを発表

マッチング※4  
臨床工学技士 × 製販企業 × ものづくり企業

※4 秘密保持契約(NDA)締結後、ニーズの課題や解決策等知的財産的価値の情報を交換する。ニーズから製品化に繋がる確率を高める為ものづくり・製販企業と開発テーマを作る。

公的資金申請・獲得※5  
申請者=ものづくり・製販企業

※5 東京都中小企業振興公社 医療機器産業参入促進助成事業(事業化助成金または開発着手助成金)

共同研究開発・製品化